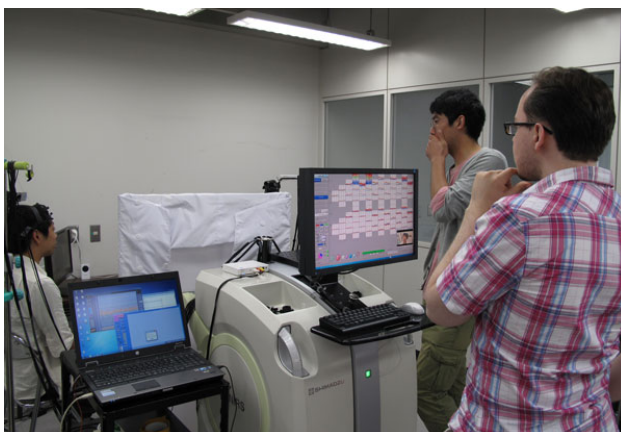
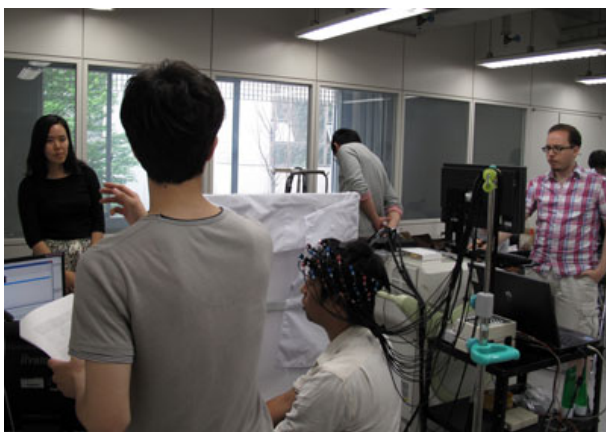


# 明治大学－Yale 大学 共同研究実施報告

2014 年 6 月 23 日

明治大学理工学部 電気電子生命学科 健康医工学研究室 小野弓絵

2014 年 6 月 13 日から 23 日にかけて、アメリカ Yale 大学医学部 Brain Function Lab (Prof. Joy Hirsch) の Dr. Jack A. Noah, Dr. Xian Zhang と 2 名の学生が健康医工学研究室に訪し、fNIRS と EEG の非侵襲脳機能計測による共同実験を行いました。



生田キャンパスハイテクリサーチセンターでの実験の様子。明治大と Yale 大の学生との共同作業です。

実験は大きく 3 つに分かれており、コミュニケーションに関わるジェスチャーを観察しているときの脳活動、二人一組になって言語のコミュニケーションをしているときの脳活動、さらに精神的な集中 (meditation) を行っているときの脳活動の実験を行いました。日本人とアメリカ人で異なるコミュニケーション文化の違いを、脳科学の側面から解明することを目標としています。

健康医工学研究室からは fNIRS を用いた脳科学研究を行っている学部生、大学院生 3 名が研究協力者として実験に参加し、Yale 大の教員、学生とともに実験を行いました。見事なチームワークの結果、4 日間で 34 名の被験者の脳機能計測を行うことができたのは立派でした。今後は、明治大学の学生を Yale 大学に派遣しての実験も予定しており、今後一層の研究交流の進展が期待されます。

本共同実験は株式会社島津製作所より研究機材の提供をいただいて実現しました。この場を借りて御礼申し上げます。



打ち上げにて。すっかり打ち解けました！